

助成事業完了報告書

宛 先: 日本財団 会長 宛

報告日付: 2010年 4月 10日

事業ID: 2008682981

事業名: 居宅専門訪問理美容師養成講座の開催と居宅訪問理美容ケアアセスメントシステム事業のモデル化

団体名: 特定非営利活動法人全国福祉理美容師養成協会

代表者名: 赤木 勝幸

TEL: 052-801-4490

FAX: 052-801-5203

事業完了日: 2010年 3月 31日

事業費総額 3,147,685 円

助成金額 2,500,000 円

事業内容: (「何を、いつ、どこで、どのように」実施したのかを具体的に記入して下さい。)

① 「居宅訪問理美容師養成講座」

日時: 平成21年7月27日(月)13:00~16:00

11月16日(月)13:00~16:00

場所: 名古屋大学医学部付属病院 講義室

講師: 名古屋大学医学部付属総合医学研究センター 助教 平川 仁尚

同朋大学社会福祉学部 准教授 木野 美恵子

NPO全国福祉理美容師養成協会 理事長 赤木 勝幸

② 「居宅訪問理美容アセスメントシステム導入説明」

期間: 平成21年4月~6月、平成22年1月~3月、

事業目標の達成状況: (目標の達成状況、事業成果、成功/失敗の要因を自己評価して下さい。)

① 講座受講者数 115名(7月52名、11月63名)

募集を美容商材の企業に協力依頼した結果、50名×2回の定員を上回り、11月は会場を広い講義室に移して開催でき、受講ターゲットとなる理美容師に情報が的確に届いた。HPでの広報効果が低かったのが課題。

② 説明訪問先施設、支援センター数 209軒

営業スタッフの確保が遅れ、1月~3月に集中的な訪問となった。12月など理美容の需要が増える時期前に営業を行えば、居宅の訪問数増加が見込める。時期に合わせた営業戦略が重要。

事業成果物: (作成した報告書・印刷物・ビデオなどの名称、部数を記入して下さい。)

居宅訪問理美容師養成講座テキスト 200冊

居宅訪問理美容ご利用の手引き 1000部

収支計算書
(21年 4月 1日から 22年 3月31日まで)

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	受入済額	未調達額	備考
日本財団助成金収入	2,500,000	2,500,000	2,500,000		
自己負担	1,000,000	647,685	647,685		536,000 (受講費)
収入合計	3,500,000	3,147,685	3,147,685		

支出の部

科目	予算額	決算額	支出済額	未払額	備考
人件費	1,680,000	1,414,309	1,414,309	0	3月分給与
委託費	250,000	191,000	191,000	0	
荷造運賃	0	8,380	8,380	0	
会議費	25,000	2,750	2,750	0	
旅費交通費	110,000	15,588	15,588	0	
通信費	0	15,510	15,510	0	
消耗品費	220,000	211,390	211,390	0	
事務用品費	160,000	172,218	172,218	0	
支払手数料	0	5,565	5,565	0	
賃借料	20,000	19,600	19,600	0	
印刷製本費	400,000	478,375	478,375	0	
講師謝金	330,000	313,000	313,000	0	
コンサルティング料	300,000	300,000	300,000	0	
雑費	5,000	0	0	0	
支出合計	3,500,000	3,147,685	3,147,685	0	